

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	成年後見などの制度ニーズは今後も高まると予想されます。研修を継続して職員の理解を深めると共に、家族・地域にもオープンな研修の実施ができることを期待します。	成年後見制度の研修を職員全員が受ける。地域の方や家族にも参加して頂ける研修の機会も設けていく。	外部講師を招き、研修を行う。	12ヶ月
2	22	感染防止のため外出の機会が少なくなっています。コロナ禍が収束した暁には、入居者に外食も含めた色々な外出行事を楽しんで頂けることを期待します。	感染対策を講じ、外出の機会や外食を楽しめる機会を設け、利用者の楽しみにつなげる。	気候の良い日は散歩にでかける時間を設ける。また、豊かな自然を感じられるようドライブを定期的実施する。外食に関してはコロナの終息するまでは、施設に職人を呼び、外食を味わって頂く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。